八尾市指定文化財 安中新田会所跡 旧植田家住宅 ニューズレター

旧植田家だるり

KYU-UEDAKE INFORMATION

NEWS LETTER

発行部数 3,000 部

Vol. 34

2017年10月発行



展示のご案内



平成29年度 秋季企画展

「植田家に潜む"鳥"」

2017年10月26日(木)~12月24日(日)

掛軸を中心に、植田家の収蔵品に隠れた"鳥"を集めた展示です。ただいま鳥観察中。

※休館日は P15 をご覧ください



Volume 34

Contents

4 _{通常展/アンケート2017} 大和川付け替えと植田家の収蔵品

6 2017 年 夏休みの覚え書き

フ _{講座} 「今東光が描く"魅力の男"弓削道鏡」

8 _{夏休み工作体験} 土蔵でクラフト

10 インターンシップを終えて

11 四会所だより(14)-安中新田会所-

12 なにわの伝統野菜栽培日記 ③

13 体験!かまどでご飯炊き

14 コラム「落穂拾い - 今東光の薫風 - (二十八)」

15 旧植田家住宅のご案内







表紙写真

《松鶴図》旧植田家住宅 座敷1襖絵(部分)

明治初期に設えられた座敷の襖絵。金襖には松のほか5羽の鶴と3匹の雛鳥が精緻に描かれ、鶴はタンチョウとマナヅルの2種類が明確に描き分けられている。なおこの種の鶴の雛は生物学的には樹木の上には生息しない。



※『旧植田家住宅だより』の バックナンバーはホームページ からダウンロードができます。 http://kyu-uedakejutaku.jp





【通常展】

大和川付け替えと植田家の収蔵品

の要素を持つ。

少しずつ変わるなど、常設展と企画展との両方 補足するパネルや資料を展示し、毎回展示物も で知ることができる。これに加えて、テーマを までどのように歩んできたのかを年表の形式 るが、河内平野の変遷に始まり、植田家が今日 行なっている。これまでにも紹介したことがあ として固定のパネルを用いた展示を年に数回







は、常設展示と各企画展の他、

現在「通常展

である「大和川付け替え」と「植田家」について

2009年の開館当初より、施設のテーマ

2017.9.2~10.22

ケート結果を次ページに掲載中。今後もより が来館者を待っている 広く伝えるとともに、いつ訪れても驚きと発見 有する資料が八尾市にのこされていることを 数多く所蔵し、また歴史的・文化的にも価値を それぞれ副題を持って展示を行なった。優品を の意味合いを強めるべく、タイトルも新たに、 今年度の7月より通常展は、植田家の収蔵品 なお、4月から7月にかけて実施したアン

(旧植田家住宅 学芸員

よい施設づくりに励みたい。

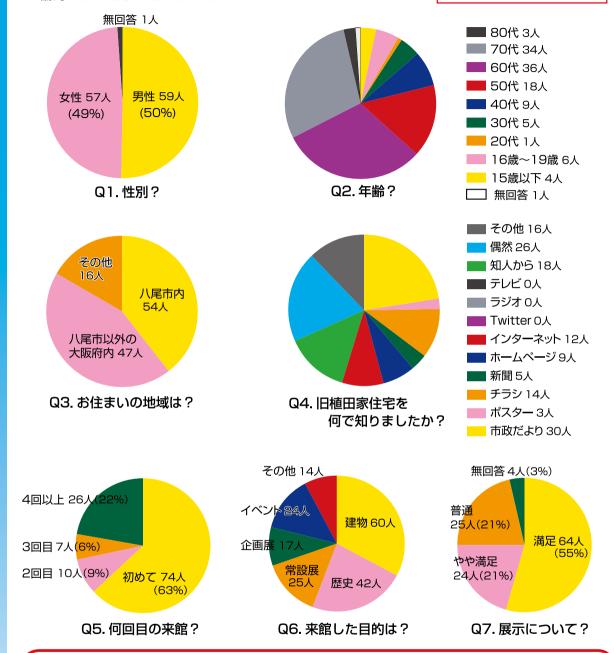
通常展「大和 け替えと

「家の収蔵品

2017年度 利用者アンケート 結果

ご協力ありがとうございました。

期間 2017.4.28 ~ 7.10 回答枚数 **1 1 7** 枚



- ●こんなにすばらしい所があるとは思わずたまたま立ち寄りましたが、とても良かったです。(50代男性) ●昔の物がたくさん残っていてよかった(15歳以下女性) ●昔のくらしがよくわかりました。田舎にあるものもあって、なつかしさもありました(40代女性)
- ●保存は大変だと思いますが、便利な今だからこそ、昔のこういう生活にあこがれます(60代女性) ●「燈台もとぐらし」身近にこのような素晴らしい所があったとはビックリ! 末永く保存を。「誇り」ですね。(60代男性) ●八尾市はいつもこの様な古い建物や歴史を大事して残す事を考えておられるのには感心して居ります(80代男性) ●木や畳のにおいがして居心地が良かった。(10代男性)
- ●79才 昔懐かしき品々を観させて頂き感無量でした(70代男性) ●昔のほっとする時間にめぐり会えました(60代女性) ●時間がなかったですが、昔の建物を知る事ができ、よかったです。又、ゆっくり来たいです。(30代女性) ●日本は昔の建築物をすぐに取りてわして新しい建物を建てるので、こういう昔の建築物は出来るだけ後世に残していって頂きたいと思います。(40代男性) …etc

2017年

夏休みの覚え書き

●「冷やし旧家」は今年も大盛況。

子どもを中心に、にぎわう。 入館者が少ない夏も、現在はこの企画で

・井戸水で足水体験

企画終了後もまだやりたいという声が。

・期間限定の飲料(ラムネと冷やし甘酒)も好評。 足水体験とセットが定番のスタイル。

•蚊帳展示&体験

夏の雰囲気が引き立つ。 展示場所を去年の土蔵から座敷に移動。

風通しと見た目にも涼しい。 4つの部屋だけ簾戸に入れ替える。





準備は大変。

「夏のお茶会」

・地元八尾高校茶道部のみなさんの協力。 幅広い年齢層が参加。 毎年1月の「子どものためのお茶会」と違って、

・建物の活用、地域交流の場としても有効 ・高校生たちは日頃の成果を発揮!

暑さを忘れて、みんな笑顔の特別な時間に。







「蚊帳の中で読み聞かせ」

少人数だが今年は2週に分けて行う。 蚊に邪魔されない空間でゆったり。





23日(水)安中青少年会館 ※昔遊び・見学 21日(月) 桂青少年会館 ※ご飯・昔遊び・見学

9月1日(金) 展示替え

2日(土) 木綿体験、蚊帳で読み聞かせ①

3日(日) かまどでご飯炊き体験

5日(火) 古民家ネットワーク



11夏休み ざっくりスケジュール

7月15日(土)「冷やし旧家」はじめる

28日(金) こどもガイド(夏) ※洗たく体験 25日(火)・26日(水) 渋川神社夏祭り

8月4日(金) 土蔵でクラフト 第1回

6日(日)新田会所シンポジウム(四会所

チャレンジ80~冷やし旧家~

10日(木) こどものお仕事体験

11日(金) 土蔵でクラフト 第2回

18日(金) 土蔵でクラフト 第3回

20日(日) 夏のお茶会

24日(木) 四会所交流会 ※欠席

25日(金) 土蔵でクラフト 第4回

9日(土) 蚊帳で読み聞かせ②

10日(日) 「冷やし旧家」終了

今東光が描いた カの 道 鏡

れに

おい

てもその評

価

は低く、

悪名が

高

い

人物として知られ

るようになる。



壇

講師:伊東 健氏(今東光を語る会)

れ、そ て「続 「水鏡」 の「日本 まず 0) 日本紀」「日 道 などで言及されるとい · 霊 後 鏡 異記」、 0) に 資 つい 料 鎌 に 本 て 倉 お 後 は、 時 記」等 代の「古事 ては平安 次資 で伝 、 う。 料 え とし 時 談

見出した。悪名高い坊主であることは と今東光に 0) ままのイメージであるが、二人の 講 座 の 冒頭で伊東氏は、 うい ていくつ か て の 0) 共 弓 通 削 点 道 を

今東光が描いた。魅力の男、弓削道鏡

講

座

今東光の作品からその人物像に迫った。 その中心人物である弓削道鏡につい ついて、歴史を遡り、その起源を探った。 などの |馴染みの伊東健氏(今東光を語る会)が (まる弓削(由 東弓削 ジが伝えられている道鏡 では、 遺 発 見 跡(由義寺跡) 今日でもネガティ により昨年 義)関連の講座とし 度 で から注 0) の評 瓦 ブなイ B 塔 価 て、 も同 随所に見られると伊東氏は指摘する。 る。東光の「弓削道鏡」にはそれらの影響が によって徐々に新たな視点が開かれ始 るが、その後、 明

じイメージは引き継がれたままで

幾多の歴史学者や作家たち

その

治以降の道鏡に対する評価

に

うい

7

お

メー

本

講

座

東光の作品を通して知られざる道鏡の として描いたことを最後に明らかにした。 ら分析し、今東光が弓削道鏡を゛魅力の男〟 ことを作品が描かれた時期や作品の特徴か 座は道鏡の評価史だけに留まらず、 面 今

あった。このことが を開示するもので

ながることは 今後の弓削の評 を高めることに 、ないだろう。 (学芸員 安藤 市の評 間 価 価

´||

八尾

知られざる道鏡の一面をひも解く

の先に 表現したかっ のまでが共通すると言い、この 遇や考え方、生き方などその奥にあ ある本来の部分を東光は たのではないかと考える。 1 作 X るも 品 1

第

回

木綿の実綿で動物を作ろう

かわいいワンちゃんの完成!



下絵を参考に鼻を付けます



裁縫が一番の難所?

第1回は河内木綿の実綿とハギレを 第1回は河内木綿の実綿とハギレを がったようですが、それぞれイメージに がったようですが、それぞれイメージに がったようですが、それぞれイメージに がったようですが、それぞれんとした。 綿繰り、 はいたかわいいワンちゃんに仕上がりました。



見本の「犬雛」祭り

フト土蔵でクラフト土蔵でクラフト土蔵で



おまけの「ゴムてっぽう」作り



錐を使って穴をあけます



竹の切断面にヤスリをかける

で作りました。竹に錐で穴をあけたり、棒に布を巻き付けて完成。外に出て、いよ存分、的当てを楽しみました。また、5分存分、的当てを楽しみました。また、5分を分、の当てを楽しみました。



勢いよく飛び出る水。よーく的を狙って…

8/11

第2回竹で水てっぽうを作ろう+α

第2回は昔の遊び道具「水てっぽう」



黙々と作業に熱中する参加者

詰め、残りを中に織り込むと、なんと鳥

でのびるタイプを用意。指部分に球体を スコットを作りました。手袋はふわもこ 第3回は手袋を使って鳥(アヒル)のマ

使って位置が変えられ、作ってから何度

の形になります。クチバシはクリップを



リボンをつけておしゃれに



クチバシを作成中



カラフルな鳥がたくさん出来上がりました

第3回手袋で鳥を作ろう

も楽しむことが出来ます。所要時間30分。

土蔵でクラフト土蔵でクラフト**土蔵でクラ**

第 **4** まずは簾についての説明 いました。完成後は、折り紙などで装飾 だれ」作りを体験しました。単純な装置 担当し、オリジナル簾編み機での「ミニす ことができ、子どもたちは夢中になって し、世界にひとつだけの簾の完成です。 (仕掛け) ながらも、昔の手法で簾を編む

作業スタート



出来上がった簾にもう一工夫



第4回はボランティアスタッフさんが

スダレマン、参上!?



完成!!

回 編み機でミニ簾を作ろう

8/25

終えて インターンシップを



学芸業務の補助を経験させていただきま インターンシップ生として旧植田家住宅で (月)までの合計13日間、近畿大学文芸学部の この度、私は、8月9日(水)から9月11

ろんいらっしゃいますが、夏休み中である ちについてです。大人の方の来館者ももち あるナゾナゾを楽しみに来館する子どもた 2回以上来館する子どももいるほどで、と じめました。」での足水体験、ギャラリーに てのイベントや、納涼企画「冷やし旧家、は ラフト」をはじめとする子どもたちを招 8月の毎週金曜日に開催された「土蔵でク ても驚きました。 にも関わらず毎日のように、中には1日に 様々な体験の中でも印象的だったのは、

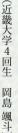
学生の頃から身近で気軽に来られる博物館 館についてある程度学んだ今考えると、小 るような博物館は無かったのですが、博物 私の地元には気楽に立ち寄ることのでき

> 常に素晴らしい事であると感じました。また、 も同時に感じていました。 について勉強を始めた身としては、羨ましさ 大学生になってから博物館や歴史的な展示物 があるような環境で生活できるというのは非

です。 れは来館する事に対しての気軽さを表すもの いでしょうか。放課後博物館と言いますが、こ 宅はこの「放課後博物館」と言えるのではな 子どもたちを見ていると、まさに旧植田家住 た意味合いですが、夏休み中に毎日来館する 足で行くような大型博物館と比較して気軽 う本がありました。この本において紹介され ていただいて読んだ本の中に『放課後博物館 る「放課後博物館」とは、国立博物館などの遠 へようこそ - 地域と市民を結ぶ博物館』とい インターンシップ中の空き時間などに貸し 、放課後に遊びに行くような博物館〟といっ

様々な事を学び続けていきたいと思います。 プであったこともあり、今回は子ども向けの これからは来館者としても旧植田家住宅から 人対象のイベントも数多く催されますので、 イベントに多く関わらせて頂きましたが、大 夏休みの期間中に行われたインターンシッ

子どもと一緒に周辺の掃除(お仕事体験











四会所だより出

〜現在にみる安中新田と旧大和川 ・

分かりづらくなっています。 都市の急速な発展によって新田のエリアは 旧大和川跡は新田開発によって広大な土地 (耕作地)へと生まれ変わりました。現在は 宝永元年(1704)の大和川付け替え以降

新田との区別がなくなっています。この過 振り返ってみると、今の長瀬川(旧久宝寺 渡期には、とりわけ大阪では1970年の 19年(2007)には、すでに町と一体化し、 できます。そこからおよそ60年後の平成 まだ新田の形としてはっきりとみることが 川)がかつての旧大和川であったことが、 田会所(旧植田家住宅)周辺のまちの様子を による都市開発が背景にあり、人々のくら 大阪万博や1964年の東京オリンピック しも大きく変化しました。 航空写真で、昭和23年(1948)の安中新

もあり、そのいくつかを紹介します。 川であった旧大和川の堤跡が分かるポイント 上空からでは分からずとも、現在でも天井

• =安中新田会所跡



3

残っ 探せばまだたくさん てください。 の新田でも見つけてみ 旧 ています。ぜひ他 大和川の堤跡は、

安藤亮 ◎こちらも注目!

平成19年(2007

(安中新田会所跡

新風書房『大阪春秋』第167号 特集「新田開発と新田会所」 (2017年7月発行 A4版 120頁) (定価1,000円+税)

書店または旧植田家住宅でも 好評販売中





周囲にも段差や坂が残る

長瀬川の北(右岸)の堤跡



駐車場の段差

√犯人(虫)

传统野 ist

害するほどではなかっ ではない。今までにもいる ウリハムシの数が尋常 たのだが にはいたが、植物の成長を

夏にかけて発生するハ カボチャなどウリ科の ムシの一種で、キュウリや ウリハムシとは、春から

網目状になりボロボロのレース状態に…。 食害し、穴だらけにする。ひどい場合、葉が 植物を好み、葉脈を残して葉を円弧状に



ボロボロのレ -ス状に…

さて、何匹いるかな?

とつひとつ計り、その中でも本来の姿に 採種)。なので5年前、収穫したものをひ ら変わることなく同じ血統できた(自家

より近いものを厳選して種をとった。

なものがほとんど。…ミラクルだ。 の収穫量となった。型や大きさも理想的 に関しては、なぜか近年では稀にみるほど しかし、「何とか無事」な割に、勝間南瓜

申し分のないものだった。

て、ほぼ全てが800gから1000gと 未熟なものや終盤にできたものを除 けて今年収穫できたものは3株で68個。 の年も、そしてまた次の年も。これを続

保てるようにしてきた。 べく変異幅が小さく本来の姿を少しでも 菜は夏野菜・冬野菜ともに、ある程度の 旧植田家住宅の畑で栽培している伝統野 前から段々と大型化してきていた。ここ 周期で各機関から種を分けて頂き、なる 本来小ぶりな勝間南瓜だが、じつは数年

ただ、この勝間南瓜だけは栽培当初か



薬を使わず何とかお馴染みの「勝間南瓜」と

このような悲しい状態になったものの

「黒門越瓜」は、無事収穫することができた。

近年まれにみる収穫量



理想の形と大きさで ッツ・ア・ミラクル!

ている。 予定の田辺大根たちが元気な姿を見せ う。いま畑では年末、リベンジを果たす 参加者の方々をもてなす事になるだろ これから約2ヵ月の間、大切に保管され、 食事会」の日までスタッフ宅の冷蔵庫で 旧植田家住宅で行われる「旧家で愉しか そしてこの優等生たちは、12月3日に

ンジー

わっ、ねずみ-いただき:

昔のネズミ捕り器

おつ…レタス ハムも:

なぜか

安富士 喨

チーズ、 チーズ:

チーズ、

いただきます

ジッパー付袋に入れて袋ごと、釜茹で、する のほうがおいしい!」と口を揃えていました。 を試食した参加者は、みんな「やっぱりかまど 炊き上がってからかまどで炊いたご飯と両方 なく食べられるという便利な方法です。ただ、 ず、1人一袋ずつ配ることができ、食器も必要 というもので、災害時には難しい技術もいら に行ないました。これは、1合分の米と水を 好評だったジッパー付保存袋での炊飯も同時 にぎやかに、楽しく学ぶことができました。 実施しました。今年は小学生の参加も多く、 「かまどでご飯炊き体験」を、9月3日(日)に まず、薪と羽釜でのご飯炊き体験は、昨年 「防災の日」(9月1日)にちなんだ恒例の

そら、そうやね(笑)ー

体験!かまどでご飯炊き

通学路で地震が起こった時の対処の方法など ディー)の試食もして興味深々、お腹もいっぱ パンとお腹で30倍に膨らむシード入りキャン 式ヘルメットなど)の他、防災用保存食品(缶詰 も話し合い、 い。小学生の参加者が多かったので、万が 今回も最新の防災グッズの紹介(折りたたみ

ない」ことなどを学びました。 「普段から危険な場所は確認しておき、近づか 人に助けを求めて、安全なところに避難する_ にこしたことはないけれど、普段から意識 災害はいつ起こるのか分からず、起こらな 「まずは自分の命は自分で守り、次に大人の

旧植田家住宅 澤田知英子 と役に立ちますよ。



↑防災グッズを紹介 ↓マッチでの火の点け方



ではご飯の炊き 右の釜でジッパ 具合を湯気と音で見極める。

落穂拾い

- 今東光の薫風 - (ニ十八)

文・伊東 健

で一次の で大好らに男立ち添い踏みならす西の京は万代の宮、と、「続日本紀」には由義宮で催された 歌垣について記されています。歴史書に刻まれた ま光が「弓削道鏡」を書いた理由は、この描写 に凝縮されているのではないか、と思えるほど に凝縮されているのではないか、と思えるほど

由義宮の御門は、その夜に限って八文字に開かれていた。衛士達は諸方に篝を焚いてにこにこれていた。衛士達は諸方に篝を焚いてにこにこれていた。衛士達は諸方に篝を焚いてにこにこれていた。衛士達は諸方に篝を焚いてにこにこれている彼等の眼にはまるで夢のように美しくでいる彼等の眼にはまるで夢のように美しくでいる彼等の眼にはまるで夢のように美しくの男女が急ぎ足に往き交いしているのが影絵のように見える。御殿の御庭には何千という群集が犇いた。これが河内の歌垣だ。

音頭取りが何か歌いはやした。
若い男女の群れが波のように揺れたかと思うと、ざざざと音立てて踊りはじめた。小さな環がと、ざざざと音立てて踊りはじめた。小さな環が大きな環に膨れあがり、その環はそれぞれ右に左ににも環が重なった。その環はそれぞれ右に左ににも環が重なった。その環はそれぞれ右に左ににも環が重なった。その環はそれぞれ右に左にたの合間に盛んな喚声を挙げるのであった。それを取り巻いて何于という群衆が見物していた。彼等取り巻いて何于という群衆が見物していた。彼等取り巻いて何于という群衆が見物していた。彼等なが更けるに従って歌垣ははずんだ。それをなが更けるに従って歌垣はばずんだ。それをなが更けるに従って歌垣はばずんだ。それをないであった。

(『弓削道鏡』昭和三十五(一九六〇)年、文藝春秋新社発行より

さらに次のように書ききったのです。は諸説あるでしょうが、東光は承知のうえで、しょう。河内音頭の源流が歌垣であるかどうかいまったのでのイメージは明らかに河内音頭で

と女帝は問いたもうた。すると禅師公は金襴のにひびくと、にひびくと、にかびくと、にかがと、の男女の哀歓の歌声が夜空にかびくと、の男女の哀歌の歌声が夜空にかがると、

という歓声が挙った。(中略) に供える歌垣というので、殊更にそういう歌垣 が今日に伝わっているに過ぎない。至尊の叡覧 史にとどめられた歌垣は、まったく作られたもの 付きで、けろりとして彼等と共に踊ってきたのだ。 で葛城山の猿と一緒に寝起きしたときのような顔 て行く勇気はないのだ。それなのに禅師公はまる 氏の公達ならば、汗臭い人民の中には到底降り 知って、いよいよ彼に傾倒するのであった。藤原 笑った。女帝は禅師公が大臣の顕栄をもって尚に へ踊って入って行った。 袈裟を脱ぐと法衣の袖をたくしあげて歌垣の中 なんともないのだ。(引用:前掲書) を催したのであろうが、そんなものは面白くも 自分を慰めようと人民と共に踊って見せたと 道鏡禅師は庶民の風格まる出しで大きな声で 「いや。はや。もう他愛もないことで」 この無礼講に近い歌垣は史にとどめていない

その技量と覚悟にも驚かされます。た、人間くさい道鏡の魅力を浮き彫りにするた、人間くさい道鏡の魅力を浮き彫りにする表現を示したわけですが、歴史の渦に消え去っ東光は河内八尾の郷土文化へ最大級の愛情

間植田家住宅のご案内

今後の展示・企画

毎月第1土曜日は「河内木綿体験(5組限定)」

第3日曜日は「むかし遊びの日」を開催!| | | | | | | | | | |

展示

2017年

○10月26日(木)~12月24日(日)
秋季企画展「植田家に潜む"鳥" |

◇11/23(木・祝)ギャラリートーク(学芸員による展示解説) 13:00、14:00、15:00 — 各20分程。同内容

2018年

○1月5日(金)~3月11日(日)
冬季企画展「昔のくらしシリーズ:衣の道具」

◇2/11(日·祝)ギャラリートーク 時間未定

※1月5日(金)~31日(水)ギャラリー展示(同時開催)

展示、イベント等のお知らせは ホームページもご覧ください http://kyu-uedakejutaku.jp/



企 画

(詳しくはお問い合せください)

1 1月 1日(水)~30日(木)河内の古民家めぐりスタンプラリー実施中

18日(土) 植松灯籠の日(夜間開館) 17:00~20:30

19日(日) むかし遊びの日(&手袋で鳥を作ろう) 13:00~16:00

25日(土) 講演会「文化財の中の探鳥」(講師 須川恒氏) 14:00~15:30 ※要申込み

☆18日・19日は「関西文化の日」により、入館料が無料になります

12月

3日(日) 旧家で愉しむ食事会 18:45~20:30 ※要申込み

9日(土) こどもガイド体験講座(冬) 14:00~15:30

10日(日) 「新版八尾市史 近世資料編1」で読む植田家文書 14:00~16:00

23日(祝) すこし昔のくらし体験「おもちつき大会」10:00~正午

2018年

1月 6日(土)~15日(月) 旧家で記念撮影~成人の日~

21日(日) こどものためのお茶会 10:00~14:00 ※要申込み



休館日カレンダー

= 休館日

■ はイベント開催日

11 November

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12 December

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2018/ 1 January

	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
•	14	15	16	17	18	19	20
:	21	22	23	24	25	26	27
2	28	29	30	31			

- ●開館時間:午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ●休館 日:火曜日・祝日の翌日・年末年始 (詳しくは休館日カレンダーをご覧ください)
- ●入館料:一般250円(団体20人以上で120円) 高校・大学生120円(団体60円) ※中学生以下、身体障がい者手帳等の所持者および介助者は無料
- ●お問い合わせ・見学のご相談 ※団体予約で案内も行なっています 〒581-0084 大阪府八尾市植松町1-1-25 TEL/FAX:072-992-5311

TELTIAX:07E OOE OOTT

E-mail: info@kyu-uedakejutaku.jp

※当施設には駐車場はありません。車での来館はご遠慮ください。

- 陽光闌 JR神戸線 安中新田会所跡 JR学研都市線 京橋 日植田家住宅 難波 鶴橋 布施 R環状線 天王寺 渋川神社 植松町 久宝寺 近鉄南大阪網 柏原 JRX 道明寺
- ◇JR大和路線「八尾」駅下車、南出口より東へ徒歩約3分
- ◇近鉄大阪線「八尾」駅から近鉄バス藤井寺駅前行 JR八尾駅前バス停下車、南東へ徒歩約5分

本当の幸せって? 本当の豊かさとは?

モノや情報があふれ、それを大量に消費する社会。 人々の価値観は変わり続け、本当に大切なものは・・・

そのような中、人々の考え方は「利己から利他へ」「古き良きものを見つめ直す」のように、 人とのつながり、過去と未来のつながり、社会とのつながりを求めるよう 変化してきているのではないでしょうか?

私たち、株式会社シーズクリエイトは情報を提供する立場にあります。 その情報を活かし、地域のヒト・コト・モノとネットワークを築き、 そのつなぎ役を担うことで新たなコミュニティを創造し、 地域経済を活性させたいと思っています。



